

未来
平成
昭和
医療、学問のまち。旅館も多かつた。
戦災でまちの過半数が焼失。

大正
モダンなホテルやレストランのあるまち。

明治

帝国大学開学。
学者や学生向けの住宅、下宿、商店ができる。
文人も多く住む。

江戸

中山道の街道筋。
防火対策で、かねやす以南は土蔵づくりだった。

武家屋敷や町家が並ぶ。江戸城の鬼門の方角(北東)に近いため、神社仏閣が造られ、御茶ノ水には堀割が造られた。

安土桃山

室町

太田道灌が江戸を治めた。
岩槻街道筋。

鎌倉

江戸重長が一帯を支配した。

平安
湯島郷と呼ばれる農村。

奈良

飛鳥

弥生

縄文
海辺の丘陵。

絵で見る本郷の歴史マップ

本郷は、何千年前から人々の生活の舞台となっていました。脈々と続く物語をひもとくと、私たちが今いるこの地で生きた人々の姿が垣間見えます。マップとともに、時を超えた隣人との出逢いをお楽しみください。

先史時代

原始の森だった本郷



真砂遺跡

武蔵野台地の東端で、海を見渡す丘陵だった。緑豊かで鳥や動物も多く、魚や貝が採れる生活の場。1万8千年前の矢じりも出土した。

中世

農村だった本郷



別れの橋跡・見送り坂と見返り坂

太田道灌が江戸を治めた中世頃から領地の境。罪人はこの先へ追放された。

菊坂

菊畠があったことが由来。

江戸時代

お武家さんのまち本郷



お茶の水坂

この地にあった高林寺の湧水を將軍へお茶の水として献上したところ、絶賛され地名となった。



本妙寺跡と明暦の大火

江戸の三大火の一つ。大火後、江戸の防火対策が進められ、道を広げて広小路、火除地が作られた。江戸城近くの屋敷や寺が本郷にも移転した。



赤門

加賀前田家が11代將軍徳川家斎の第21女、溶姫との婚礼に際し建造。將軍の子女を妻とする大名は朱塗りの門を建て迎える慣例があった。



十一面觀世音菩薩と真光寺

本郷薬師とともに信仰された。



湯島聖堂/昌平坂学問所跡

5代將軍綱吉は封建の教えを説く儒教を振興するため孔子を祀る湯島聖堂を開き、上野にあった儒教の私塾を隣地に移した。後に幕府直轄の昌平坂学問所として開校。この地が学問の地となる礎が築かれた。



医療のまち本郷

享保年間に口中医師(歯医者)の兼康祐悦が乳香散(歯磨粉)を販売し人気を呼んだ。当時から界限には薬業者が多かった。



かねやす

この地が学問の地となる礎が築かれた。



本郷の史跡/坂 標示板情報		
No.	名 称	所在 地
1	お茶の水坂	本郷 1-1
2	建部坂(初音坂)	本郷 1-1
3	忠弥坂	本郷 1-2と6の間
4	徳川忠長と昌清寺	本郷 1-22と23の間
5	新毫岐坂	本郷 1-25と33の間
6	新坂(外記坂)	本郷 1-27-8
7	巻坂	本郷 1-29と35の間
8	旧東富坂	本郷 1-33-17
9	出世稻荷	本郷 2-1と2の間
10	油坂(揚場坂)	本郷 2-7-8
11	済生學舎発祥の地	本郷 2-38-9
12	啄木ゆかりの喜之床旧跡	本郷 2-40-11
13	かねやす	本郷 3-10-18
14	傘谷坂	本郷 3-14-6
15	本郷座	本郷 4-2と37の間
16	本郷薬師	本郷 4-5と8の間
17	本妙寺坂	本郷 4-8-3
18	真砂遺跡	本郷 4-10-13
19	坪内逍遙旧居・常盤会跡	本郷 4-11-6
20	金田一京助・春彦旧居跡	本郷 4-15-4
21	東富坂(真砂坂)	本郷 4-20と31の間
22	越坂	本郷 4-22
23	右京山	本郷 4-32と35の間
24	炭団坂	本郷 4-34-4
25	宮沢賢治旧居跡	本郷 4-37
26	十一面觀世音菩薩と真光寺	本郷 5-5と6の間
27	別れの橋跡・見送り坂と見返り坂	本郷 5-5-19
28	啄木ゆかりの赤心館跡	本郷 5-6と7の間
29	菊坂	本郷 5-9-4
30	梨木坂(梨坂)	本郷 5-10-12
31	一葉ゆかりの伊勢屋質店	本郷 7-1-2
32	本妙寺跡と明暦の大火	本郷 7-18-1
33	私立女子美術学校菊坂校舎跡	本郷 7-18-1
34	第四(本妙寺)校跡	本郷 7-27-11
35	新坂	本郷 7-33と6-11の間
36	石川啄木ゆかりの蓋平館別荘跡	本郷 8-10-12
37	本郷小学校跡 第四中学校跡	本郷 8-11-12



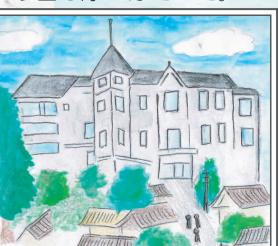
昭和時代



丸ノ内線開通
戦後間もない昭和29年、池袋~御茶ノ水間で一部開通。



大正時代



右京山
廻揚げ、よもぎ摘み、セミ採り、子どもが走り回る原っぱだった。



菊富士ホテル跡
東京大正博覧会の開催に向け創業。屋根にイルミネーションが輝く洋館ホテルだった。後に高級宿になり、竹久夢二、谷崎潤一郎、宇野千代等多くの文人や芸術家が滞在。

坂の楽しみ方

昔の人がつけた坂の名前。昔の人が見たのはどんな風景?私たちが今見る風景は?昔の人はどう思うだろう?
形の景 鎧坂: 坂の形が鎧の形に似ているから。
職の景 傘谷坂: 傘職人が多く住んだから。
お屋敷の景 壱岐坂: 人が壇上に転がり落ちるほど急な坂だから。



街bing本郷 文人郷HPでも
標示板情報公開中!

<http://bunjinkyou.com/map/spot/>

制作: 街bing本郷 × 菊坂まばるす
小倉由里佳 坂口裕紀子
志村優子 松本ひろこ

実行: NPO 法人 街bing本郷

〒113-0033
文京区本郷4-6-11 オリバーズ101号室

TEL: 03-5844-6871

平成25年10月